

平成30年5月31日

日立ITユーザ会第55回大会論文にて、
当社従業員が優秀賞などを受賞しました。

日立ITユーザ会(*)主催の第55回大会論文(平成30年5月29日~30日開催)にて、当社従業員が執筆した論文が優秀賞などを受賞しました。また、当社の積極的な論文執筆の取組みに対し、論文応募の発展に貢献したとして、功労者表彰を受賞しました。

(*)1964年5月に発足した日立グループのITサービスを利用するユーザによって組織・運営されている団体。
大手金融機関をはじめ、各種企業・学校・公共団体など全国で約1,100が参加。

■一般論文の部【優秀賞】

- 生命保険業におけるコールセンター受付業務の拡大
・早田英邦職員、塩谷一真職員、武田亮職員、稲葉夏子職員
(事業三部(執筆時所属、以下同様))

■一般論文の部【優良賞】

- ヒューマンエラー撲滅に向けた障害の人的要因分析
・中村敏夫職員(開発管理二部)

■小論文の部【優良賞】

- 社内情報システムの基盤更改
・中村知子職員、山下健太職員(事業三部)
- ワークスタイルの変革に向けたシステムの構築
・白石征久職員、鶴巻洸職員、秋山麻衣職員(テクニカルサポート二部)
- 保険会社における運用業務のアウトソーシング化による働き方変革
・吉元一郎職員、陶川雅史職員、渡辺優子職員(テクニカルサポート二部)



熱演中の早田職員

■受賞者のコメント

- ・論文では、コールセンターを活用した生産性向上、業務改革などをテーマに執筆しました。論文に記載した様々な取り組みは、当社にて長年積上げてきたシステム開発の歴史であり、開発に携わったメンバーの努力が受賞という形で評価されたことに喜びを感じております。(早田英邦)
- ・これまで品質向上をテーマにした論文は少なく、チャレンジ精神のもと、初めて応募しました。私は年配の部類ですが、後輩たちにも積極的な応募を期待しています。(中村敏夫)
- ・自身が携わったプロジェクトを論文として発表し、社外を含め多くの方に知っていただいただけでなく、このような賞もいただくことができ大変光栄です。(中村知子)
- ・AIなどの新しい技術を活用した働き方改革は昨今の旬なテーマです。論文執筆にあたり、メンバーと議論を重ね、読み手への伝わり易さを意識し、論文に纏められたことは良い経験となりました。(白石征久)
- ・これまでの業務の取組みを発表できる良い機会だと思い執筆しました。当社のシステム運用(運用業務のアウトソーシング化)に関する内容で受賞できたこと大変光栄に感じています。(陶川雅史)

以上

本件に関するお問合せ先

T&D情報システム株式会社

経営企画部 経営総務課 048-825-6101